

和歌山大学観光学会 第12回大会

2023年3月23日(木)

9時10分～16時15分

和歌山大学 西4号館

T-101教室、および2階多目的スペース、
1階エントランスホール

(和歌山市栄谷930番地)

[プログラム(詳細は裏面参照)]

- ◆ 2022年度 和歌山大学大学院博士前期課程 修士論文発表
(M2、および短期履修コース成果発表)
- ◆ 2022年度 和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程 報告検討会
(D1、D2) [ポスターセッション]
- ◆ 2022年度 和歌山大学観光学部卒業論文賞受賞者による口頭発表

■ お問い合わせ先

和歌山大学観光学会事務局

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学観光学部 観光実践教育サポートオフィス内

TEL 073-457-8553 E-mail tourism-er@ml.wakayama-u.ac.jp

HP http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/tourism_studies.html

主催：和歌山大学観光学会

共催：和歌山大学観光学部

和歌山大学観光学会 第12回大会 プログラム

2023年3月23日（木）9時10分～16時15分

WUATS
Wakayama University
Association for
Tourism Studies
和歌山大学
観光学会

◆受付、および準備

9:00 ～ 9:10 受付、および準備

◆開会

9:10 ～ 9:15 開会の辞

◆2022年度 和歌山大学大学院博士前期課程 修士論文発表（M2、および短期履修コース成果発表）【各 発表12分、質疑応答3分】

9:15 ～ 9:30 「スイスにおけるOenotourismeの意義と展望」 井上 孝子

9:30 ～ 9:45 History and Development of Astrotourism at Lake Tekapo in New Zealand 角田 夏樹

9:45 ～ 10:00 Anime tourism in Japan: 高 偉

The case of Chinese young travelers to Hokuei Town, Tottori

10:00 ～ 10:15 夜空の真正性をめぐるアストロツーリストの視覚的分析 澤田 幸輝

—Sky Quality Meterによる定量的計測との比較を通じた考察

10:15 ～ 10:30 持続可能な地域づくりにおける観光プロモーションの研究 関戸 麻友

—観光映像の比較分析を通じて—

10:30 ～ 10:45 持続可能な地域マネジメントにおける場所感覚の重要性の検討 寺澤 舞花

～和歌祭への参加を事例に～

10:45 ～ 11:00 休憩（15分）

11:00 ～ 11:15 DRESSING UP THE PLACE: 山岸 大二郎

FASHIONABLE LIFESTYLE MOBILITIES AND THE PRODUCTION OF A RURAL TOURISM DESTINATION IN MIYAZAKI, JAPAN

11:15 ～ 11:30 The effects of destination awareness and e-WOM on tourists' destination evaluations: 李 瑾

A case of Japan

11:30 ～ 11:45 ドライブツーリズムハブとしての道の駅の発展課題 岩橋 克彦

11:45 ～ 12:00 The COVID-19 pandemic and VFR travel: 東島 達也

The case of Japanese residents in Australia

12:00 ～ 12:15 ムスリムに配慮した菓子土産品の表示についての研究 吉田 夏星

—購入意図と推奨意図に着目して—

12:15 ～ 13:15 昼休憩（60分）

◆2022年度 和歌山大学大学院観光学専攻修士後期課程 報告検討会（D1、D2）【ポスターセッション】 【80分】

（開始説明） ① 持続可能な観光と地域づくり 岡田 美奈子

（プレビュー） ～STARsを通して地域のダイバーシティ推進状況

13:15 ～ 13:25 ② 学ぶ観光市場における知識創造 NG YING PENG

—アートイベントの事例分析—

（奇数ブース発表） ③ 地名のブランディングに関する研究 金原 淳一

13:25 ～ 13:55 ④ メガスポーツイベントにおけるドーム映像の臨場感と個別便益について 小柴 恵一

⑤ 動物と共生するまちづくり

（プレビュー） ～名古屋市の人とペットの共生推進プラン考察～ 滝本 理菜

13:55 ～ 14:05 ⑥ 要介護高齢者の観光促進の意義と課題 景 梅

⑦ 農村の持続的発展における多様な担い手確保に関する研究 貴田 理紗

—関係人口における労働力の貢献度に関する考察—

（偶数ブース発表） ⑧ 観光ガイドのための自然災害時の対応訓練: BINER MEHMET TONGUC

トルコ事例の検討を中心として

⑨ ストリートピアノを通じた街・人・地域活性化の分析 藤田 絵理子

観光と心理学 ～生きづらさを抱える人と演奏活動の視点から～

⑩ コロナ禍における地方の中心市街地における百貨店の役割について 古井 幹也

—メタバース利用による百貨店活性化策—

⑪ 高野山の変容 明山 文代

—聖地の商品化と観光—

⑫ 観光地域づくりにおけるツアーオペレーターの動向 梅田 勝利

⑬ 棚田保全活動団体にみる中間支援機能 浦 円香

⑭ インバウンド観光客とデスティネーション・ロイヤリティに関する一考察 寇 露

—京都市を例に—

⑮ 新しい働き方および余暇の過ごし方とおした地方創生の取り組みについての考察 城本 高輝

—ワーケーションなどの事例から—

⑯ Smart tourism: theoretical foundation and current research 孫 昊

⑰ 移動・旅行時の合理的配慮に関する実践的研究 上村 明

—当事者、行政、施設側との対話と調整から—

⑱ コロナ禍におけるアウトドアレクリエーションの今日的意義 横山 誠

14:35 ～ 15:05 ネットワーキングタイム（ベストポスター投票集計）

◆2022年度 和歌山大学観光学部卒業論文賞受賞者による口頭発表【各 発表12分、質疑応答3分】

15:05 ～ 15:20 卒業論文賞、修士論文賞講評、ベストポスター結果発表 審査委員会委員

（最優秀卒業論文賞）

15:20 ～ 15:35 A study on bringing foreign workers into the tourism industry in Japan: 家郷 貴生

The circumstances of the Technical Intern Training Program and Specified Skilled Workers

（優秀卒業論文賞）

15:35 ～ 15:50 なぜ共同体による観光資源の自主管理は必然化されるのか; 寺田 陽人

本源的蓄積から生じる労働=余暇の客体的諸条件からの疎外

（優秀卒業論文賞）

15:50 ～ 16:05 域学連携事業にみる「関係人口・還流人口」創出の可能性に関する一考察 藤井 優希

—学輪IIDA 共通カリキュラムを事例に—

◆閉会

16:05 ～ 16:15 閉会の辞